

B-3

「できないこと」に目を向けすぎないで ～意欲のある子を育てる親の心得～

「苦手なことを克服して欲しい」と、子供のためを思って言った言葉が、かえってやる気を低下させてしまうことがあります。誰にでも得意不得意があります。子供のできないことばかりに目を向けていませんか？

エピソード

国語と算数のテストが返されて、まり子は少しゆううつになりました。得意な国語は自分でも満足のいく結果だったのに、苦手な算数の点数が今ひとつ。

「また、お母さんに何か言われるんだらうな…」
まり子が家に帰って、2枚のテスト母親に見せると…。

ワーク1

- ① エピソードを読んで、ふだん母親はまり子にどのような言葉を掛けているのか、想像してみましょう。



- ② お子さんの苦手な勉強への取組について、どのような手助けや言葉掛けができますか。



- ③ グループで話し合ってみましょう。

ワーク 2

- ① お子さんの得意なことを伸ばそうと、御家庭で取り組んでいることはありますか。または、これから取り組んでみたいことはありますか。

現在取り組んでいること

これから取り組んでみたいこと



- ② グループで話し合ってみましょう

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【手引き】

B-3

**「できないこと」に目を向けすぎないで
～意欲のある子を育てる親の心得～**

「苦手なことを克服して欲しい」と、子供のためを思って言った言葉が、かえってやる気を低下させてしまうことがあります。誰にでも得意不得意があります。子供のできないことばかりに目を向けていませんか？

エピソード

5分間

国語と算数のテストが返されて、まり子は少しゆううつになりました。得意な国語は自分でも満足のいく結果だったのに、苦手な算数の点数が今ひとつ。

「また、お母さんに何か言われるんだらうな…」

まり子が家に帰って、2枚のテストを母親に見せると…。

ワーク1

5分間

- ① **エピソードを読んで、ふだん母親はまり子にどのような言葉を掛けているのか、想像してみましょう。**

【ポイント】

この母親はふだんからまり子の苦手な部分を指摘していることに着目し、「我が家でも無意識にやっちゃっているかも…」と気付いてもらいましょう。

- ② **お子さんの苦手な勉強への取組について、どのような手助けや言葉掛けができますか。**

【ポイント】

5分間

テストが返ってきたときに「算数ががんばったのにもう少しだね。間違えたところを一緒に見直してみようか。」などと声を掛けましょう。どこでつまづいているのか、子供自身に気付かせるためには、一緒に見直しをすることも大切です。そこから小さな目標を子供に立てさせ、それをクリアできるよう手助けすることもいいでしょう。クリアできないときは目標を見直して、少しでも達成感を持てるように工夫しましょう。

- ③ **グループで話し合ってみましょう。**

10分間

【ポイント】

「小さな成功体験」の積み重ねが楽しさにつながります。逆に、できないことを子供に指摘しても、やる気は起きないことも伝えましょう。やる気を引き出す言葉掛けとして、「がんばっているね。」「応援しているよ。」「一緒にやってみよう。」などが出てくると良いです。

ワーク 2

- ① お子さんの得意なことを伸ばそうと、御家庭で取り組んでいることはありますか。または、これから取り組んでみたいことはありますか。

5分間

【ポイント】

子供の得意分野が分かっている、それを伸ばしていこうと取り組んでいるエピソードが出てくれば良いのですが、「これまで意識していなかった」という保護者も多くいることでしょう。書けなくても良いので、改めて我が子の得意分野をどう応援していくのかを考えるように声を掛けていきましょう。

【ポイント】

まずは、ほめることが大切だと気付いてもらいましょう。一つのことではめられると自信がついて、他のことにも取り組むエネルギーになります。理科が得意なら、どの分野が好きなのか。昆虫が好きなら、図鑑を買ったり一緒に昆虫採集をしたりすることも良いでしょう。親の関わりによって、「ちょっと得意」が「すごく得意」になったりします。

- ② グループで話し合ってみましょう。

10分間

【ポイント】

「枝をためて花を散らす」とは、枝ぶりをよくしようとした結果、花を散らしてしまうことです。小さな欠点を直そうとして、重要な部分を失ってしまうことのたとえです。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～

5分間



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【ポイント】

子供の得意分野を伸ばすことで、それが自信になり、不得意なことにも積極的に取り組む意欲が芽生えることがあります。